

静岡地方最低賃金審議会  
第2回 静岡県電子部品・デバイス・電子回路、電気  
機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金専門部会  
議事要旨

開催日時	令和5年10月2日(月) 10時00分から11時39分まで		
開催場所	静岡地方合同庁舎 地下会議室		
出席状況	公益を代表する委員	出席3名	定数3名
	労働者を代表する委員	出席3名	定数3名
	使用者を代表する委員	出席3名	定数3名
議題	1 特定最低賃金の改正決定について 2 その他		
議事要旨	本会議は、公開・非公開		
<p>1 特定最低賃金の改正決定について</p> <p>労使の基本的な考え方について意見交換が行われた後、公益委員が労、使委員へ個別に意見聴取を行った。</p> <p>労使へ個別に意見聴取した後、部会を再開したが、意見の一致に至らなかった。</p> <p>労側委員の主な意見</p> <p>特賃の役割を認識し、業界の健全で持続的な成長となる議論をしたい。電機連合は今春闘で7000円の引上げとなった。県最賃が引き上がり埋没状態である。政府は地賃の目標を1500円としていることを考えると、それに耐えうる引き上げが必要。産業の将来を考えていきたい。</p> <p>使側委員の主な意見</p> <p>本産業は戦後の世界をリードしてきたが伸び悩んでいる。日本が大事に育て、今後、再び、世界をリードする産業となるためにも労働の質を上げる必要があり、賃上げは必要。このところ連続して県最賃に埋没しているが、労使が力を合わせて盛り上げる必要がある。ただ、中小規模事業所が大変な状況であり、慎重な議論が必要である。厳しいところを乗り越えることを考えていきたい。</p>			